

SENNHEISER HD598/558/518用PCOCC-Aプレミアム・ヘッドホンケーブル
(適合機種: SENNHEISER HD598/558/518、Ultrasone SignaturePro/Signature DJ、KRK KNS8400/KNS6400、etc...)

HPC-35/62HD598

PCOCC-A
SUPPLIED BY FURUKAWA

イメージ図



オープンエア型の定番と謳われるゼンハイザーHD598/HD558/HD518は、同方式ならではの解放感と帯域バランスに秀でたヘッドホンとして、2010年の登場以来、音楽鑑賞用や映画観賞用に多くのユーザーを獲得しています。一方、UltrasoneのSignatureProは、音のプロフェッショナルに向けたレファレンスモデルとして、2011年の登場以降、スタジオユースを中心に人気を博しています。また、KRKのKNS8400/KNS6400は、モニターヘッドフォンの新たな基準モデルとして2011年に登場しています。これらのヘッドホンは、いずれもヘッドホンケーブルが着脱式であり、ヘッドホン差し込み側に、同一形状のバヨネット式ロック機構を有した差し込みプラグを採用しています。オヤイデ電気は、これらのヘッドホンに使用可能なヘッドホンケーブル「HPC-35HD598/HPC-62HD598」を発売します。

「HPC-35HD598/HPC-62HD598」のバヨネット式ロック機構は、エンジニアリングプラスチック(PBT)によるモールド成形を採用

。スムーズかつ強固なホールド感が得られ、かつ繰り返しの着脱においてもヘッドホン本体側のロック機構を摩耗させないよう、樹脂硬度の最適化を図り、ミクロン単位の精度で設計と調整を重ねました。持ち手部分には、細密なローレット刻みを施した真鍮削出しクロームメッキカバーを装着。ケーブルの着脱を容易にするとともに、バヨネットクリップに質感の美しさをもたらしします。「HPC-35HD598/HPC-62HD598」のケーブル部分には、高音質と取り回しのしやすさと、優れた耐久性を両立した、オヤイデ電気のHPC-22Wを使用。3.5ステレオミニプラグおよび1/4TRSフォーンには、オヤイデ電気のシルバー/ロジウム2層メッキ品「P-3.5SR」「P-240T-SR」を採用。配線のハンダ付けには音響用ハンダ「SS-47」を使用するなど、細部に至るまで自社パーツにこだわり、完全国内生産としています。



HPC-35HD598



HPC-62HD598

発売日: 2012年11月20日

HPC-35HD598/1.3 m	定価 ¥ 6,090-税込 (本体価格 ¥ 5,800-)	JAN:4582387100796
HPC-35HD598/2.5 m	定価 ¥ 7,350-税込 (本体価格 ¥ 7,000-)	JAN:4582387100802
HPC-62HD598/1.3 m	定価 ¥ 6,615-税込 (本体価格 ¥ 6,300-)	JAN:4582387100819
HPC-62HD598/2.5 m	定価 ¥ 7,875-税込 (本体価格 ¥ 7,500-)	JAN:4582387100826

ケーブル: HPC-22W(シグナルライン・スパイラルシールドともにPCOCC-A導体。TPE外装シース)

ヘッドホン側端末: バヨネット式ロック機構 PBTモールド成形、真鍮削出しカバー クロームメッキ仕上げ、2.5φ3極ピン 金メッキ仕上げ

アンプ側端末: HPC-35HD598 3.5mm ステレオミニプラグP-3.5SR(銀/ロジウムメッキ)

HPC-62HD598 1/4 TRS フォーンプラグP-240T-SR(銀/ロジウムメッキ)

その他: 高音質ハンダSS-47使用